

大発見 松帆

ど う た く 銅 鐸



平成27年4月、南あわじ市の 石材加工工場で、松帆地区より
採集された砂山から **銅鐸 7点** が発見されました

全国4位!!



まい
舞



上の角度から



おうたい
横帯

ふくごうきよしもん
複合鋸歯文



かたもちこう
型持孔

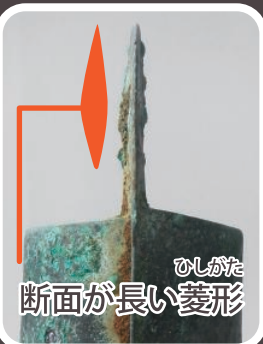


おうたい
横帯

しゃこうしもん
斜格子文



ちゅう
鈕



りょうかんちゅう
菱環鈕式

弥生時代前期末
～中期初頭

最も古い型式の
菱環鈕式銅鐸は
全国で12点しか
出土していません



み
身



ひれ
鰭

1号
銅鐸

全国初!!

入れ子銅鐸の中に舌が!!

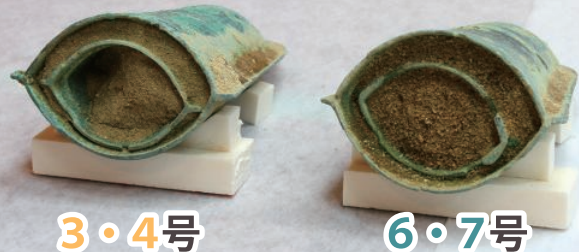
1・2号
3・4号
6・7号の
3組が入れ子



1号

2号

大きな銅鐸の中に
小さな銅鐸が IN !!



3・4号

6・7号

しまねけん か も いわくら
島根県加茂岩倉銅鐸に次ぐ
2例目の入れ子内部調査と
なりました

ちゅう
鈕



※写真は2号銅鐸

がいえんつきちゅう
外縁付鈕式
(2～7号銅鐸)
弥生時代中期
前半

4区
け さ だすきもん
袈裟襷文

3号銅鐸

3・4号
銅鐸

ぜつ
舌



4号銅鐸

ないめんとったい
内面突帯

これも
全国初!!

舌と銅鐸にひもが!!



舌と銅鐸がひもで
つり下げられて
いたことが
はっきりと
分かりました

聞く銅鐸 使用例

ひもでつり下げる

舌が内面突帯に
当たり音が鳴る

HIT!!

お祭りの時に鳴らされていました

せい どう き しま くに う しま 青銅器の島 国生みの島

これまでの常識を覆す

松帆銅鐸の謎

海岸付近からの出土

→ 海の祭りと関係が？

舌をつり下げたまま埋める

→ 淡路島の風習か？



	松 帆 銅 鐸				舌	備 考
	型 式	文 様	高 さ	底 幅	長 さ	
1 号	菱環鈕 2 式	横帯文	26.6 cm	15.5 cm	13.0 cm	菱環鈕式ではじめて舌を伴う
2 号	外縁付鈕 1 式	4 区袈裟襷文	22.4 cm	12.8 cm	8.0 cm	1 号内に入れ子
3 号	外縁付鈕 1 式	4 区袈裟襷文	31.5 cm	17.5 cm	12.8 cm	
4 号	外縁付鈕 1 式	4 区袈裟襷文	約 22.6 cm	約 13.0 cm	8.8 cm	3 号内に入れ子
5 号	外縁付鈕 1 式	4 区袈裟襷文	23.5 cm	計測不可	12.0 cm	舌は別の銅鐸のもの可能性あり
6 号	外縁付鈕 1 式	4 区袈裟襷文	31.8 cm	18.5 cm	13.8 cm	
7 号	外縁付鈕 1 式	4 区袈裟襷文	21.3 cm	13.0 cm	7.8 cm	6 号内に入れ子



制作

南あわじ市埋蔵文化財調査事務所

〒 656-0455 南あわじ市神代国衙 1100 TEL 0799-42-3849



発行

南あわじ市教育委員会

平成 28 年 1 月